



かわぐち消化器内科

(第5回) 肝障害と言われたら

血液検査で肝機能障害を指摘される方は少なくありません。肝障害の原因としてまずはウイルス性肝炎(B型、C型)、自己免疫性疾患に含まれる自己免疫性肝炎や原発性胆汁性胆管炎、薬剤性肝炎、閉塞性黄疸(胆汁の流れを妨げる胆道癌、膵癌、胆管結石)などの疾患を除外しますが、何といたっても頻度が高いのは、飲酒や肥満(食べ過ぎ)に伴った脂肪肝による肝障害です。若い世代から中年に多く、現代病と言ってよいかもしれません。これらを鑑別するために、体格指数(肥満の程度)、薬剤服用歴・飲酒歴の問診、血液検査でウイルス、自己免疫抗体の検査、腹部エコーで肝臓や胆道系(胆管や膵臓)のチェックを行います。原因に応じた治療を行いますが、脂肪肝の場合は、糖尿病や高脂血症などの合併も多く、禁酒や食事・運動療法による減量が基本となります。まずは病院で原因の検索を行いましょう。



院長 川口 義明



TEL 045-830-5311

横浜市港南区港南台 5-23-30
港南台医療モール 3F

午前 9:00-12:00

午後 16:00-18:00

木曜・日曜(土曜午後) 休診

※駐車場完備

<http://kawaguchiclinic.net/>